

佐賀市地域の基本計画の概要

計画のポイント

- ・ 北部九州への立地が進み、国内有数の生産拠点に発展している自動車関連産業の集積を目指す。自動車関連企業の立地を促進し、地元企業へ技術を普及させることにより事業高度化を図る。
- ・ 製品出荷額等・従業員数で3割を超え、当地域の主要産業となっている食品関連産業の集積を目指す。

1. 集積区域

1市（佐賀市）

2. 集積業種

自動車関連産業、食品関連産業

3. 集積区域における集積業種に係る成果目標（目標年次29年度）

- 新規立地・事業高度化件数 5件
- 製造品出荷額増加額 82億円
- 新規雇用数 205人

4. 目標達成に向けた事業環境整備等

○人材の育成・確保

高校、大学等の県内企業へのインターンシップ促進事業等を活用し、自動車関連産業や食品関連産業の人材育成を図る。特に、自動車関連産業では佐賀県・福岡県・長崎県で連携して、同産業分野に必要な人材育成に取り組む。

○技術支援等

試験研究機関や大学による技術指導や技術相談等を活用し、産学官で連携し支援する。「産学官連携技術革新支援事業」では、産学官のチームを形成し、ニーズの掘り起こしから大学等の研究成果の橋渡し、研究開発、販路開拓までを見据えた一貫支援を実施する。

○発注企業と地場企業とのマッチング事業

自動車関連産業において、地場企業の振興を図るために、二次・三次サプライヤーと地場企業との業務提携を積極的にマッチングしていく。

○積極的な企業誘致活動

集積業種の企業を中心に企業立地動向を調査し、進出に意欲のある企業を的確に把握し、積極的な企業誘致活動を展開する。また、域内既存立地企業からの情報収集を積極的に行い、新たな誘致企業を掘り起こす。

